



ifm efector

報道関係者各位
プレスリリース

2023年3月7日
ifm efector株式会社

給電用の制御盤が不要に！

-保護構造IP67のスイッチング電源-



制御盤が不要なフィールド設置電源

ifm efector株式会社（本社:東京都中央区、代表取締役 岩室 一志）は、フィールドに直接取付ができる、分散型の電源供給が可能な保護構造IP67の画期的な電源“DN42シリーズ”を2023年3月に国内発売を開始します。DN42シリーズは、フィールド設置できる事で長距離ケーブルによる電圧損失を軽減できます。さらに、IO-Link対応により、PCからの監視、設定、診断が可能になります。そのため、障害発生時の対応も、中央管理から迅速に解決できます。これにより稼働率の向上につながり、システム全体の効率向上も実現します。また、簡単に操作できる本体のボタンと、分かり易いLEDによる状態表示で、現場でも迅速な診断および対応が可能です。

◆主な特長◆

- ・ フィールドに設置することで、長距離のケーブルによる電圧損失を軽減可能
- ・ 保護構造 IP65, IP67 で制御盤不要
- ・ 電子ヒューズで保護された出力
- ・ 出力電圧は調整可能、各出力の電流を個別に調整可能
- ・ 状態および診断LED

◆製品名・価格◆

- ・ 製品名：「スイッチング電源 DN42シリーズ」
- ・ 標準価格: 111,000円～ 123,000円（税別）
- ・ 販売目標: 2025年までに日本国内で年間200個

* 本製品の詳細は、下記URLよりご覧いただけます

https://bit.ly/DN42_PL_202303

ifm efector株式会社：会社概要

弊社は1969年にドイツで誕生以来"ifm-Close to you"を企業理念とし、センサのスペシャリストとしてお客様に寄り添っています。今日では世界95ヶ国以上の拠点を従業員7000名を超える大企業に成長し、幅広いセンサのラインナップに加え、IoTのカギとなるIO-Linkの先駆者としても世界的に広く認知されるメーカーとなり、多くのお客様にソリューションを提供させて頂いております。日本では、長い間エフェクター株式会社として活動しておりましたが、2016年にifm efector株式会社に社名変更し、より良い製品、サービスの提供に努めています。

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-4-2 東山ビルディング 10F Website:<https://www.ifm.com/jp>

本リリースに関するお問い合わせ先

マーケティング（會田庸子）email: marketing.jp@ifm.com

■ 主要アプリケーション例



■ ロボティクス

給電用の制御盤が不要になることで、システム全体の重量と接地面積が削減され、限られたスペースでの独立した制御システムを必要とするロボティクス産業での使用に適しています。

産業規格に準拠した信頼性の高い電源によるロボットセルの効率的な機能を実現します。

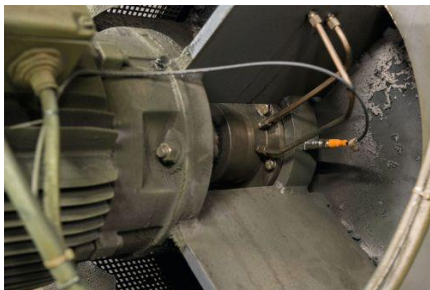
また、内蔵された電子サーキットブレーカと負荷構成の柔軟性によりデバイスを標準化することができ、全体的な運用コストの削減に貢献します。



■ ロジスティクス

どこにでも設置できる電源なので、物流産業における追跡システムに欠かせないセットアップの容易さを実現します。

これにより、フォークリフトの閉鎖区域への出入管理、周辺制御や再利用可能な物体の追跡のためのガントリーローディングソリューション、農業や鉱業における屋外追跡などのリモート診断および制御が可能になります。



■ リアルタイムメンテナンス

損傷を早期発見し、リアルタイムメンテナンスを行うために後付けされる事の多い振動センサや温度センサは、そのもの自体に制御盤を必要としなくても、電源供給のために制御盤が必要でしたが、DN42シリーズは制御盤不要なので、省スペース、省配線を実現できます。



■ アッセンブリセル

自動化、作業の低コスト化のため、ますます小型で高性能な物が求められるアッセンブリセルですが、電源に制御盤が不要になる事で、立上げ時間の短縮、耐用年数の延長ができ、生産性の向上に繋がります。内蔵された電子サーキットブレーカーにより、リアルタイムの負荷変動解析と迅速な故障診断が可能となり、短時間での再稼働を実現します。

また、1本のケーブルで2つの独立した出力回路を持つため、センサとアクチュエータを分離し、個別に動作させることができます。

→ [■ 主要アプリケーション、動画、3Dモデルはこちらからご覧いただけます](#)